



平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社
 コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 針山 健二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 浦 俊夫
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0766-45-1111
 平成25年3月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	5,853	10.6	112	△18.3	86	△39.0	141	57.8
24年6月期第2四半期	5,291	2.8	137	△46.5	141	△49.5	89	△21.7

(注) 包括利益 25年6月期第2四半期 243百万円 (462.2%) 24年6月期第2四半期 43百万円 (△67.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	10.97	—
24年6月期第2四半期	6.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第2四半期	20,707	8,303	35.2	565.70
24年6月期	17,592	7,644	40.9	557.73

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 7,288百万円 24年6月期 7,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年6月期	—	3.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,200	17.3	370	44.0	300	17.1	220	15.7	17.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 山口ニット株式会社、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期2Q	13,077,000 株	24年6月期	13,077,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	192,246 株	24年6月期	190,936 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期2Q	12,885,129 株	24年6月期2Q	12,884,810 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政・金融不安および中国など新興国の成長鈍化による世界経済の悪化により、輸出に減速感が見られ景気は足踏み状態となりました。

このような事業環境のなか、当社企業グループは積極的な営業展開を図り、同時に、コスト管理の徹底とグループ間の業務の効率化を推し進めてまいりました。

また、新たに山口ニット株式会社を平成24年10月2日付で連結子会社としたことに伴い、負ののれん発生益2億1千6百万円を特別利益に計上いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は58億5千3百万円（前年同四半期比5億6千1百万円、10.6%の増収）、営業利益1億1千2百万円（前年同四半期比2千5百万円、18.3%の減益）、経常利益8千6百万円（前年同四半期比5千5百万円、39.0%の減益）、四半期純利益1億4千1百万円（前年同四半期比5千1百万円、57.8%の増益）となりました。

事業のセグメントの業績は次のとおりです。

[港運事業]

港運事業の売上は、経済活動の停滞に伴い荷動が減少したことから、25億6千9百万円（前年同四半期比3.8%減）となり、セグメント利益は1億1千7百万円（同5.0%減）となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア向け自動車・雑貨等であります。

[陸運事業]

陸運事業の売上は、地元製造業の減産などにより、16億9千万円（前年同四半期比5.8%減）、セグメント損失は、7百万円（前年同四半期は1千7百万円の利益）となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クロム鉱石、石油製品、セメント製品、JRコンテナ等であります。

[倉庫業]

倉庫業は港運貨物の取扱い減少に伴い、売上は1億5千1百万円（前年同四半期比2.5%減）、セグメント利益は3千9百万円（同1.2%減）となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

[不動産貸付業]

不動産貸付業の売上は、売上1億8千7百万円（前年同四半期比0.3%増）、セグメント利益は7千万円（同22.2%減）となりました。これは富山市内における新たな賃貸物件取得にかかる費用が先行しているためです。

[繊維製品製造業]

当第2四半期から新たにセグメントに加わった繊維製品製造業の売上は、8億1千6百万円、セグメント利益は2千4百万円となりました。

[その他]

その他の売上は、8億2千7百万円（前年同四半期比3.4%減）、セグメント利益は1千5百万円（同17.9%減）となりました。これは主に繊維製品卸売業の減収によるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて31億1千4百万円増加し、207億7百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、山口ニット株式会社が連結子会社になったことなどにより、流動資産が18億1千5百万円、有形固定資産が11億5千6百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、24億5千5百万円増加し、124億3百万円となりました。負債の増加の主な要因も、連結子会社が増えたことなどにより、流動負債が12億7千万円、固定負債が11億8千4百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、6億5千9百万円増加し、83億3百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、少数株主持分が5億5千7百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月6日に公表しました平成25年6月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期において、子会社であるチューゲキ株式会社が、山口ニット株式会社の株式を取得して、連結子会社とすることとなりました。なお、同社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に該当するため、同社は当社の特定子会社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,308	1,540,172
受取手形及び売掛金	1,623,577	2,605,754
商品及び製品	30,258	137,003
仕掛品	—	146,882
原材料及び貯蔵品	18,267	108,585
繰延税金資産	31,331	74,821
その他	143,054	217,878
貸倒引当金	△15,698	△15,966
流動資産合計	3,000,098	4,815,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,178,978	6,478,611
減価償却累計額	△3,991,607	△4,098,381
建物及び構築物(純額)	2,187,370	2,380,229
機械装置及び運搬具	4,281,659	4,910,720
減価償却累計額	△3,594,750	△3,872,517
機械装置及び運搬具(純額)	686,908	1,038,203
土地	7,987,457	8,399,652
建設仮勘定	14,014	11,926
その他	507,944	746,309
減価償却累計額	△435,731	△472,291
その他(純額)	72,213	274,018
有形固定資産合計	10,947,964	12,104,029
無形固定資産		
その他	34,440	48,048
無形固定資産合計	34,440	48,048
投資その他の資産		
投資有価証券	1,978,225	2,100,817
長期貸付金	954,829	912,530
繰延税金資産	311,548	373,428
その他	365,326	358,457
貸倒引当金	—	△5,049
投資その他の資産合計	3,609,929	3,740,183
固定資産合計	14,592,334	15,892,260
資産合計	17,592,433	20,707,392

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	671,452	1,298,133
短期借入金	925,000	1,474,000
1年内返済予定の長期借入金	1,577,193	1,918,853
1年内償還予定の社債	—	160,000
未払金	68,069	68,794
未払法人税等	147,065	44,147
賞与引当金	34,434	53,207
役員賞与引当金	20,980	9,191
その他	777,303	465,556
流動負債合計	4,221,498	5,491,883
固定負債		
社債	100,000	470,000
長期借入金	3,271,799	3,752,213
繰延税金負債	343,007	399,354
退職給付引当金	851,079	942,318
役員退職慰労引当金	250,547	161,575
負ののれん	68,178	50,031
長期預り保証金	828,062	805,352
特別修繕引当金	13,550	14,856
資産除去債務	—	189,000
その他	472	126,976
固定負債合計	5,726,697	6,911,678
負債合計	9,948,195	12,403,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	3,974,314	4,076,748
自己株式	△52,591	△53,124
株主資本合計	7,139,730	7,241,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,217	47,252
その他の包括利益累計額合計	47,217	47,252
少数株主持分	457,290	1,014,946
純資産合計	7,644,237	8,303,829
負債純資産合計	17,592,433	20,707,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
売上高	5,291,725	5,853,457
売上原価	4,649,329	5,128,460
売上総利益	642,395	724,996
販売費及び一般管理費		
役員報酬	74,982	76,309
給料及び手当	134,526	147,859
賞与引当金繰入額	1,754	3,457
役員賞与引当金繰入額	12,335	13,146
退職給付引当金繰入額	2,919	4,904
役員退職慰労引当金繰入額	20,720	20,383
その他の人件費	42,935	57,237
減価償却費	38,813	42,223
その他一般管理費	175,960	247,248
販売費及び一般管理費合計	504,948	612,770
営業利益	137,447	112,226
営業外収益		
受取利息	6,482	8,868
受取配当金	36,460	7,648
受取保険金	—	23,347
負ののれん償却額	17,341	18,147
雑収入	13,318	20,584
営業外収益合計	73,603	78,595
営業外費用		
支払利息	51,355	54,211
持分法による投資損失	15,435	47,104
雑支出	2,600	3,033
営業外費用合計	69,392	104,349
経常利益	141,658	86,472
特別利益		
固定資産売却益	2,417	9,088
投資有価証券売却益	168,323	10,810
負ののれん発生益	—	216,166
その他	924	1,756
特別利益合計	171,665	237,821

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
特別損失		
固定資産売却損	—	1,275
固定資産除却損	4,956	128
投資有価証券評価損	380	2,720
その他の投資評価損	37,019	—
その他	4,237	4,182
特別損失合計	46,593	8,308
税金等調整前四半期純利益	266,730	315,985
法人税、住民税及び事業税	153,964	55,219
法人税等調整額	18,004	15,631
法人税等合計	171,968	70,850
少数株主損益調整前四半期純利益	94,762	245,134
少数株主利益	5,165	103,729
四半期純利益	89,596	141,405

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	94,762	245,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51,075	112
持分法適用会社に対する持分相当額	△318	△1,415
その他の包括利益合計	△51,394	△1,303
四半期包括利益	43,367	243,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,149	141,440
少数株主に係る四半期包括利益	5,218	102,390

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,653,571	1,636,121	154,055	180,285	667,691	5,291,725	—	5,291,725
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	17,049	157,473	900	6,828	188,383	370,634	△370,634	—
計	2,670,620	1,793,595	154,955	187,113	856,075	5,662,359	△370,634	5,291,725
セグメント利益	123,415	17,564	39,718	90,546	18,535	289,780	△152,333	137,447

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額152,333千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業	繊維製品 製造業				
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,556,490	1,525,032	150,157	181,259	816,548	623,967	5,853,457	—	5,853,457
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	13,046	165,079	900	6,363	—	203,138	388,528	△388,528	—
計	2,569,537	1,690,111	151,057	187,623	816,548	827,106	6,241,985	△388,528	5,853,457
セグメント利益又は セグメント損失(△)	117,271	△7,548	39,229	70,400	24,757	15,209	259,319	△147,092	112,226

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額147,092千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。